



令和8年5月
初夏号

<発行元>
社会福祉法人
横浜市西区社会福祉協議会
西区ボランティアセンター



西区ボランティアセンターは
ボランティアしたい人としてほしい人を繋ぎ、
ボランティア活動に関する相談や講座の紹介をしています



障害理解講座 ~発達障害について~



「障害理解講座」を開催しました。
当日は、ボランティア登録者の方々や支援機関の職員の方々など、30名にご参加いただきました。

当事者である「ゆるりと」さんからは、ご自身の生活環境や成長過程で感じてこられた思いについてお話いただきました。また、参加者の皆さまへ向けて、「人は十人十色。まずは否定せずに話を聞いてほしい」というメッセージを伝えてくださいました。さらに、基幹相談支援センターの職員の方からは、センターの役割や、障がいのある方の進路について、わかりやすくご説明いただきました。

参加された方々からは、
「息子が発達障害の診断を受けています。誰かと比べないで、やさしく見守ってあげたいと思います」
「学校卒業後の進路で一度進んだ道が合わなかったとしても、自分にあった進路を何度も相談できる機関がある事がわかり、心強く安心できました」
「ご本人でなければわからないお話を聞かせていただき、支援者としてあらためて考える機会をいただきました」等の感想をいただきました。



【ゆるりとさんの講話】



【基幹相談支援センターの説明】

講座終了後も、講師のお二人のもとには、多くの参加者が集まり、熱心にお話を聞かれていました。
また、終了後のアンケートでは、参加者全員が丁寧に感想を記入してくださいました。多くの皆さまにご参加いただけたことを大変嬉しく感じています。



この広報紙は赤い羽根共同募金を財源として作成しています

事務局長の紹介



【工藤久 事務局長】

4月1日付で西区社会福祉協議会事務局長を拝命しました工藤と申します。日頃より地域の支えあいのために温かな心で力を尽くしてくださる皆さまの活動に、深く感謝と敬意を表します。微力ながら、「誰もが安心して暮らせるまち西区」のための取組が更に地域に広がるよう努めて参ります。今後とも皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



ボランティア募集情報

赤い靴 (高齢者に食事会を開催しています)

【内容】金曜：食事の仕込み 土曜：当日設営準備、お弁当詰め

【場所】藤棚地域ケアプラザ(藤棚町2-198)

【日時】第4金曜 12:30~15:00

第4土曜 8:30~12:00

※どちらか一日のみの参加でもOK



エプロンよこはま (お弁当作りで障がいのある方の就労を支援しています)

【内容】洗い物、お弁当の仕込みの補助

【場所】エプロンよこはま(平沼1丁目)

【日時】月曜 13:15~14:30 火曜 9:15~11:00 / 13:15~14:30

木曜 9:15~11:00 水曜 9:15~11:00 / 13:15~14:30

ボランティアを「依頼したい」方々へ

🍌 「人手が足りない」「自分たちだけでは難しい」といったお困りごとはありませんか？
例えば…

行事のお手伝い：地域のお祭り、スポーツ大会、福祉イベントの運営補助

生活のサポート：高齢者宅の庭掃除、お話し相手、外出の付き添い

施設での活動：福祉施設でのレクリエーション、掃除、行事のサポート

特技の活用：演奏、折り紙指導、学習支援など

ボランティア活動を希望する個人・団体と、支援を必要とする方々を繋ぐ「マッチング」を行っています。 ボランティアセンターへご相談ください。



お申込み・お問合せ

社会福祉法人 横浜市西区社会福祉協議会 西区ボランティアセンター 〒220-0011

横浜市西区高島2-7-1ファーストプレイス横浜3階 西区福祉保健活動拠点「フクシア」内

TEL: 045-450-5005 FAX: 045-451-3131

e-mail: vc-nishi@yokohamashakyo.jp ホームページ: <https://www.yoko-nishishakyo.jp>

